

屋上緑化 助成金を出す考えは

助成金の予定はないが 総合的な緑化施策を検討していく

備 邦彦議員 現在、市内では、都市化が急激に進み、大型マンションが乱立している状況であり、近い将来、東京23区並みの環境となると思う。

市長は、地球温暖化防止対策の推進を公約として掲げているが、屋上緑化の推進は、都市化が進展する前から計画していかなければならない問題であると考える。

そこで、都や23区では、条例で大型ビル等に緑化



▲庁舎の屋上緑化

を義務付けたり助成金を出したりしているが、市は、実施する考えがあるか。環境安全部長 助成金の実施は予定していないが、今後の都市化の進展など都市環境の変化を見極めながら、将来にわたり良好な環境を守るため、総合的な緑化施策を検討していきたい。

ちゅうバスの北山町循環ルート 新たなバス停設置の考えは

設置できるよう 関係機関と協議していく

遠田 宗雄議員 昨年12月1日から運行を開始した府中市コミュニティバス「ちゅうバス」は、便利さもあって、予想を上回る利用者数で、好調な滑り出しである。

しかし、北山町循環ルートでは、片町文化センターから第一小学校までの間が非常に長く、市役所の近くにも、バス停を設置してほしいとの声がある。そこで、同区間にバス停を新設する考えはあるか。

また、三輪の電動車いすでの乗車をできるようにしてほしいとの要望があるが、今後の対応を聞きたい。

また、三輪の電動車いすへの今後の対応は、バス車両や電動車いすの改善などが必要となるので、関係機関と調整を図りながら検討したい。

更なる観光振興の推進に 観光課新設の考えは

観光協会との連携を強化し 庁内組織体制を明確にする

村木 茂議員 本市には、大國魂神社やけやき並木等、全国に発信できる観光資源が数多くあると思う。

しかし、これだけの観光資源がありながら、いま一つ生かされていない部分があるのではないかと。そこで、観光振興をより強力に推進するため、観光課を新設し、商工振興とともに、魅力あるまちづくりを推進する考えはあるか。

生活文化部長 本市では、従来より、府中市観光協会を中心として、観光案内ボランティア制度の設立や、府中市観光振興連絡会の設置など、観光によるまちおこしを目的に、様々な活動を行ってきた。

神原記念病院 初診拒否があると聞くが 市はどう考えるか

市民が安心して受診できるよう 強く申入れをしている

田中 慎一議員 神原記念病院は、市民のための病院として期待が大きいですが、初診で断られたという声を多く聞く。

病院には内科、外科、小児科があり、診療科目の初診を断ることはあってはならないことであり、このような声が出ることで問題である。

そこで、初診拒否は認められないという強い姿勢を申入れすべきと思うがどうか。総務部長 病院は、来院患者の診療を断つことは一度もなく、適切に対応するよう指

市の鳥「ひばり」の保護のため 自然を生かした公園づくりの考えは

ヒバリの生息に配慮した 公園づくりも研究したい

土方 康平議員 都市化に伴う農地等の減少で、市の鳥「ひばり」の生息地が減ってきている。

ヒバリ保護のためにも、貴重な緑地空間である生産緑地の保全や体験農園等の拡充、そして農業公園の調査研究等に力を入れてほしい。



園や緑地をヒバリの保護や繁殖地に利用できないかと思うが、自然のままの公園は少ない。そこで、新しい形態の公園として、自然を最大限に生かした公園づくりをする考えがあるか聞きたい。環境安全部長 ヒバリは大変警戒心が強いので、広い公園が必要となる。また、公園内の樹木等が生息の妨げになる場合もあり、これらに配慮した公園づくり

府中ブランドとは どのようなものか

歴史、文化、伝統など 他市に誇れる本市特有の魅力

杉村 康之議員 先の選挙で市長は、府中ブランドを確立し、市民と一緒に美しい風格のあるまちをつくらせていきたいと市民に訴えかけた。

そこで、府中ブランドとは何か。そして、市の歴史的価値をどう認識しているか。また、美術館、芸術劇場で、ウィーンとの友好都市関係を生かし、府中を芸術のまちとして、全国に発信していく考えがあるか聞きたい。

市の都市景観をはじめとして歴史、文化、伝統など他市に誇れる本市特有の魅力である。生涯学習部長 本市は、武蔵国の国府として栄え、その後合戦場、甲州街道の宿場町、郡役所が置かれたまちとして発展し、現在に至っている。

また、美術館、芸術劇場で、質の高い固有の芸術があるのしながら、様々な芸術が調和したまちづくりに努力していきたい。

学校評議員制度の導入 今後に向けての対応は

学校運営連絡協議会の 更なる充実を図っていく

柴野 和夫議員 平成12年4月から、学校外の人たちから意見を聞いて、それを学校教育に反映し、より良い学校をつくるべく、学校評議員制度の実施が可能になり、多くの自治体でその取組みを始めている。

そこで、この制度の導入について、市として、今後に向けてどのような対応を考えているか。

学校教育部長 本市では、学校評議員制度ではなく、学校運営連絡協議会という名称で全校に設置し、運営を行っている。

更に、独自に校長の学校経営を支援するために適切な学校評価システムづくりを進めており、これまでも実施している内部評価や関係者評価に加え、外部による評価等も、学校運営に生かしていきたいと考えている。



▶ 神原記念病院